

---

# 『自殺』という言葉

夷 神酒

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

『自殺』という言葉

### 【Nコード】

N8236C

### 【作者名】

夷 神酒

### 【あらすじ】

これは『自殺』という一つの言葉に私自身が感じたこと。…あなたは『自分』を『殺』したことがありますか？

## (前書き)

この物書きの戯言が、なにかしらの意味を持てる事を願います。

じさつ【自殺】

自分で自分の生命を絶つこと。「類」自害「対」他殺

これは私の手に取った、どこにでもある辞書で

「自殺」と引いた時、出てきた一文である。

じがい【自害】

自分で自分の身を傷つけて命を絶つこと。「類」自殺

これは自殺の類義語と同じ辞書で引いた時の一文。

たさつ【他殺】

他人に殺されること。「対」自殺

これは自殺の対義語を同じ辞書で引いて出てきた一文。

この三つの言葉を見比べて私が思ったこと。

4

『他』人に『殺』されること……それが『他殺』

『自』分で自分の身を傷つけて（傷つける）『害』する（命を絶つ）こと……それが『自害』

この二つは、言葉が成り立っていると私は思う。

『自』分で自分の生命を絶つこと……それが自…殺？

そこに、他殺の時のような『殺』の文字はない。

例え『生命を絶つ』の部分が『殺す』になっただとしても、それは違う意味になる。

『自』分で自分を『殺』すこと……それが『自殺』

この一文から、私は『肉体的』でなく『精神的』に自分を殺すことを感じた。

悲しみや苦しみに虐げられても  
辛い現実絶望の未来に打ち拉がれても

理不尽なイジメや踏み外した人生……逃げられない世界の矛盾に自らを殺して生きる。

その行為は自分の精神的な生命を削り続け、その生命を削り尽くした時、肉体が精神に追いつくために死を求め。

6

自殺した原因は、実際に死んだ人にしか分かりません。  
それは自業自得な理由かも知れません。  
それは理不尽で悲痛な理由かも知れません。

……けれど、その人たちは戦い尽くしたのです。  
決して逃げたなんて言わないでください。  
決して弱い人なんて思わないでください。

不器用で、上手い逃げ方を知らない人達なんです。

真っ直ぐ戦う生き方しか出来ない人達なんです。  
その戦いを一人で背負ってしまう人なんです。

先を見ず、周りも見ず……人より早い速さで人生をたった一人で駆け抜けて行っただけなんです。

そして、彼等は私達に教えてくれます。

『器用に生きる』

『少しは人に頼ってもいい』

『現実的すぎる一足元（今）を見すぎてないか？』

『少しは夢見て一先（未来）を見てみる』

『暗い一先（未来）ばかり見てるだろ？』

『お前は一此処（今）を生きてるんだぞ』



……そして、今も戦い続ける人たち。  
真っ直ぐな生き方で、生命を削りすぎた人たち。

私はその人たち一人一人の辛さや苦しさを知ることが出来ません。

だけど、一つだけ言えることがあります。

その人は弱者じゃない…すべての人間が弱者なのだ

そして、一つだけ伝えたい。

そんな弱い人間だからこそ、しっかりと生きてほしいと……

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8236c/>

---

『自殺』という言葉

2010年11月5日10時15分発行